



梅のつぼみがほころぶ季節となり、春の訪れが待ち遠しく感じます。1月の下旬から2月の上旬が1年で最も寒い時期だといわれています。皆様も体調には十分留意されお過ごし下さい。

今回は、「土器川の水質とエコロジー対策」と12月19日(金)に行われた「秋の叙勲伝達」の表彰式と1月9日(金)に行われた「河川愛護月間推進特別事業“絵手紙”」の表彰式についてお知らせします。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

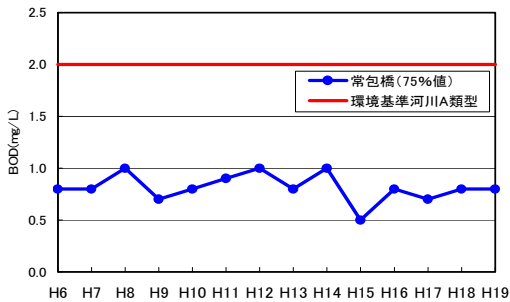
## キーワード: 土器川の水質とエコロジー対策



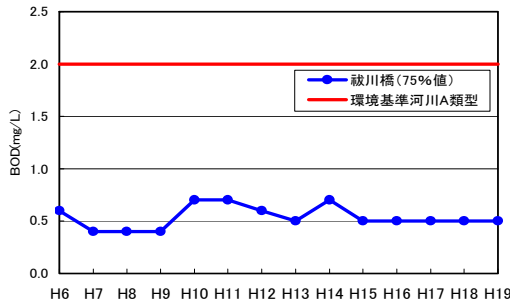
### ○土器川の水質

土器川の中流から上流にかけて、BOD濃度は環境基準を満たしているのに対して、下流の水質調査地点である丸亀橋では、市街地を流下し、**家庭用排水の影響を強く受けた支川の流入により、環境基準を満たしていません**(下のグラフを参照)。この問題を受け、平成8年に支川の中で最も汚濁の進んだ古子川に**浄化施設を建設**しました(次頁を参照)。

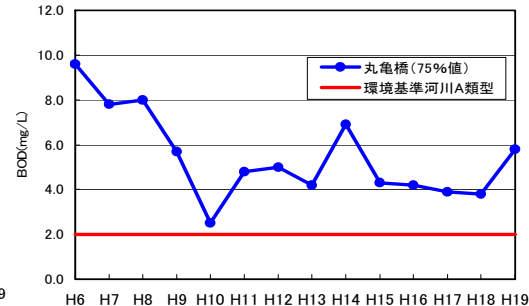
[常包橋] 河口から約18.5km



[祓川橋] 河口から約13.0km



[丸亀橋] 河口から約2.5km



### ○四国の河川の水質

右の表は四国の一級河川におけるBOD濃度の比較を表しています。残念なことに、四国の一級河川のなかで土器川は最もBOD濃度が高く、水質が悪い河川だといえます。

現在の水質汚濁の7割近くは**一般家庭からの生活排水が汚染源**となっています。河川には、汚濁有機物を河川水及び底質中に存在する水生生物により浄化される**自浄作用**がありますが、沿川の都市化に伴って、生活排水の量も増えたことにより、**河川の浄化作用の限界を超えて**しまい、汚濁が解消されないまま流下してしまいます。

土器川は伏没し、表面流が少ないので、河川の自浄作用の効果や汚水の希釈度(水で薄める度合)といった点では、**不利な条件**であるといえるでしょう。

平成19年四国河川水質ランキング

順位	河川名	BOD75%値
1	那賀川	0.7
1	仁淀川	0.7
3	吉野川	0.8
3	物部川	0.8
5	肱川	0.9
6	四万十川	1.0
7	重信川	1.3
8	土器川	2.1

(単位: mg/L)

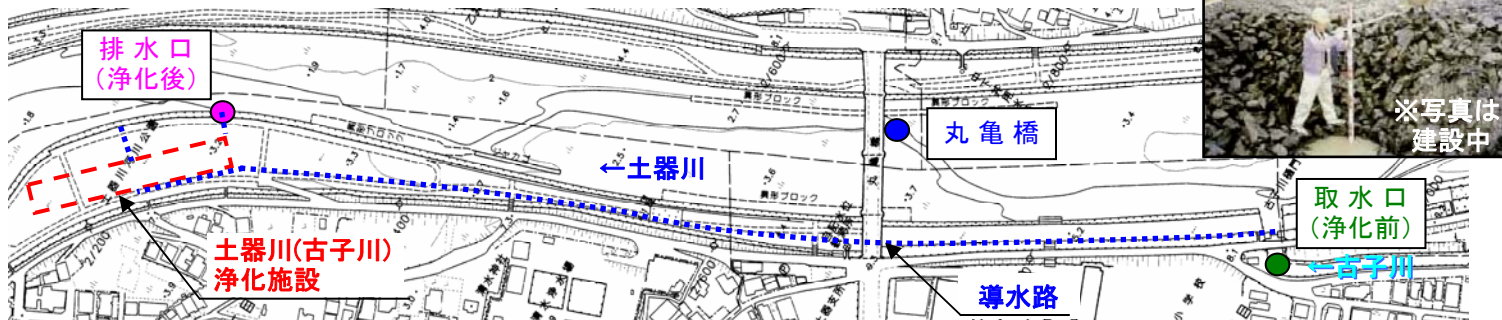
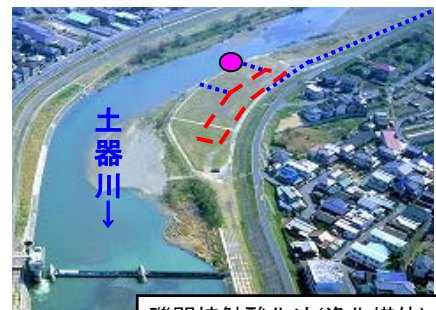
**BODとは、有機物による汚濁の程度を示し、この数値が大きいくほど、水質の汚濁が進んでいるといえます。**



## ○土器川(古子川)浄化施設

土器川(古子川)浄化施設は、土器川の河川敷にて、現況の河川敷を狭めたりしないで、高水敷は従来どおりの利用が出来、高水敷に復元する**地下埋込式**です。水位差を利用し、人工的な動力を一切使わず、導水路により流下ができる**省エネルギー設計**としています。(位置関係は下図参照。)

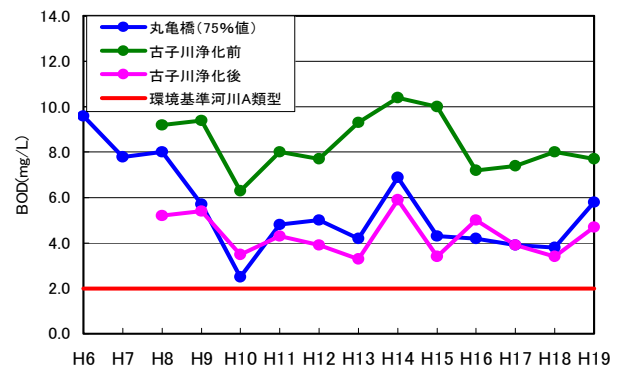
浄化方法は**礫間接触酸化法**を採用しており、支川古子川の汚濁水を浄化槽に敷き詰めた礫の中を通過させることによって、水中の有機物を除去しようとするものです。



## ○浄化施設の効果

平成8年の浄化施設設置以降の土器川本川のBOD濃度は、概ね下がっています。古子川支川のBOD濃度に限って言えば、大幅に改善されており、**浄化効果**が得られていることがいえます。(右のグラフ参照。)

しかし残念ながら、未だに丸亀橋における土器川本川のBOD濃度は、**環境基準値を超えている**のが現状です。



## エコロジー対策 ～土器川の水質改善に対して私たちが出来ること～

### ○家庭排水の対策

生活排水の中で河川の汚濁に最も影響を与えるのは、**台所からの排水**であることが分かっています。また、最も減らそうと思えば減らせるのが台所からの排水でもあります。皆さんも今すぐにでも始められる**土器川に優しいエコロジーな生活**を始めてみませんか？以下にエコ生活の例を挙げます。

- ・米のとぎ汁を再利用する。無洗米を活用する。
- ・天ぷら油や汚れた食器は紙で拭き取ってから洗う。
- ・三角コーナーや排水口にろ紙を使い、食べ残しを流さない。
- ・洗剤及び石けんの使用量は適量とする。
- ・風呂の残り湯は洗濯に使うなど、節水に心がける。



中でも、**米のとぎ汁**は意外と見過ごされやすいのですが、毎日の生活で発生するだけにその排水量は甚大で、**大きな環境問題**となっています。米のとぎ汁にはリンや窒素を多く含んでおり、**ヘドロや赤潮の発原因**になります。よって、以下に米のとぎ汁を減らすための具体的な提案をします。

#### 再利用

- ・床掃除の洗剤や食器用洗剤として利用する。
- ・植物の栄養剤として、植木や畑にまく。
- ・料理用として、煮物のあく抜きに利用する。

#### 無洗米の活用

- ・無洗米を購入する。
- ・精米所で無洗米に精米する。(最近は無入精米所でも可能)

みんなで協力して、美しい川を取り戻しましょう！



# キーワード：表彰状伝達式



## ○「秋の叙勲伝達」表彰式

秋の叙勲において、土器川川奥雨量観測所観測員であった高尾 健二 さんに、雨量観測業務の功績に対して瑞宝単光章が授与され、12月19日(金)に香川河川国道事務所において伝達しました。

高尾さんは、昭和44年6月1日から観測員制度が終了した平成15年12月31日までの34年有余の永年にわたり、毎朝9時に観測を行い、観測結果を整理し、事務所へ報告するとともに、観測施設及び観測機器の保護に努められました。

高尾さんに観測していただいたデータは、今後とも土器川の河川計画等の基礎資料として大切に保管し、利用させていただきます。



## ○平成20年度「河川愛護月間推進特別事業“絵手紙”」表彰式

1月9日(金)丸亀市立城北小学校にて、河川愛護月間推進特別行事である”絵手紙”で入選された丸亀市立城北小学校の皆さんに、表彰状等の伝達が行われました。



### 受賞者

審査員特別賞	丸亀市立 城北小学校	松本 英樹	さん
学校賞	丸亀市立 城北小学校		さん
奨励賞	丸亀市立 城北小学校	沢本 玄	さん
奨励賞	丸亀市立 城北小学校	井上 瑠奈	さん

## ○受賞コメント

### 松本 英樹 さん

「このような素晴らしい賞を頂き、僕も家の人もびっくりしました。学校の持久走の大会では、土器川の河川敷を走っています。僕は自然いっぱいの土器川が大好きです。」

### 城北小学校校長 田所 育雄 さん

「人や自然を愛し、共に生きる、心豊かでたくましい子供の育成を平成20年から教育目標とし、取り組んでいるところでした。これからは自然を大切に、自然と仲良くしようと話しました。」

### 沢本 玄 さん

「賞をもらって、すごく嬉しかったです。この絵手紙は、ぼくの家の近くの土器川に、ゴミを捨てて欲しくないという気持ちで描きました。」

### 井上 瑠奈 さん

「まさか本当に賞がもらえると思っていなかったもので、今でも信じられません。みんなに、土器川には、いろんな生き物がいいところだよと、知らせたくてこの絵手紙を描きました。」

## ○受賞作品



審査員特別賞  
城北小学校 松本 英樹 さん

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局  
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒761-0104 高松市高松町2422-1  
TEL:087-844-4315(計画課直通) FAX:087-843-2935

